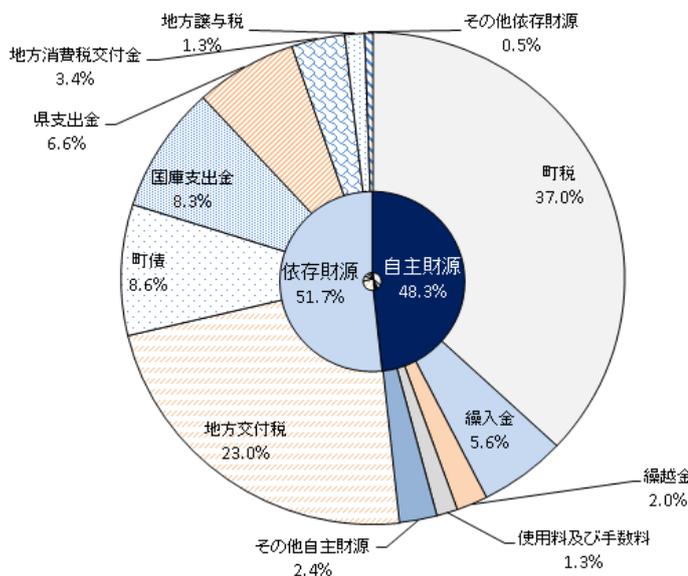


平成26年度当初予算決定

一般会計当初予算額

30億600万円

歳入



区分	26年度	25年度	増減 (%)
町税	11億1,077万円	10億8,475万円	2.4
繰入金	1億6,796万円	1億7,851万円	▲5.9
繰越金	6,000万円	7,500万円	▲20
使用料及び手数料	4,049万円	4,233万円	▲4.3
その他	7,358万円	5,809万円	26.7
小計	14億5,280万円	14億3,868万円	1.0
地方交付税	6億9,000万円	7億1,000万円	▲2.8
町債	2億5,900万円	2億2,850万円	13.3
国庫支出金	2億4,990万円	2億1,404万円	16.8
県支出金	1億9,717万円	1億7,985万円	9.6
地方消費税交付金	1億300万円	7,700万円	33.8
地方譲与税	3,800万円	4,150万円	▲8.4
その他	1,613万円	2,143万円	▲24.7
小計	15億5,320万円	14億7,232万円	5.5
合計	30億600万円	29億1,100万円	3.3

町税では、緩やかな景気回復の見込みや消費税増税前の新築住宅建設の駆け込み需要などにより、個人・法人住民税、固定資産税ともに増額を見込みました。

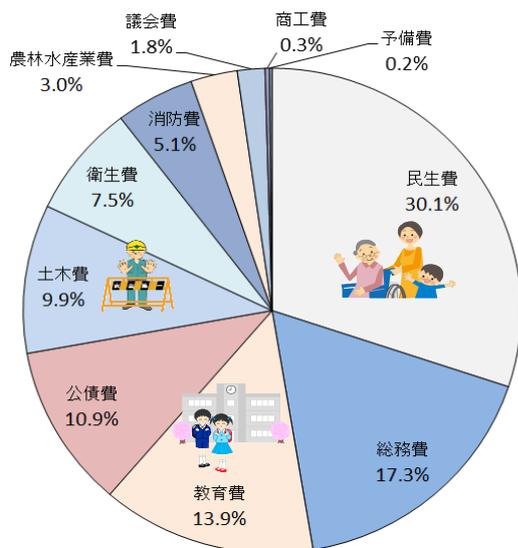
地方交付税においては、税収の増加等を考慮し普通交付税で減額を見込みました。普通交付税では公債費、社会保障費などの自然増のほか、消費税増税など制度改正等にも対応し、特別交付税では定住自立圏構想推進経費を含み、前年度と同額の予算となっています。

町債では、昨年より増加となっていますが、臨時財政対策債のほか建設から23年が経過した庁舎空調設備などの改修工事等に対応した一般単独事業債を予定しています。

国庫支出金は、消費税増税に伴い負担増となる低所得者及び子育て世帯等への負担軽減策として行われる「臨時福祉給付金」「子育て世帯臨時特例給付金」など新規事業への補助が増加しています。

地方消費税交付金は、消費税の引上げ分を社会保障費の増加に対応するための財源として交付されます。

歳出



区分	26年度	25年度	増減 (%)
民生費	9億438万円	8億1,953万円	10.4
総務費	5億1,927万円	4億5,025万円	15.3
教育費	4億1,915万円	4億7,733万円	▲12.2
公債費	3億2,664万円	3億6,404万円	▲10.3
土木費	2億9,782万円	2億6,982万円	10.4
衛生費	2億2,623万円	2億3,038万円	▲1.8
消防費	1億5,404万円	1億4,594万円	5.5
農林水産業費	9,100万円	8,591万円	5.9
議会費	5,392万円	5,423万円	▲0.6
商工費	855万円	857万円	▲0.3
予備費	500万円	500万円	0.0
合計	30億600万円	29億1,100万円	3.3

民生費では、消費税増税に伴い負担増となる低所得者及び子育て世帯等への負担軽減策として行われる「臨時福祉給付金」「子育て世帯臨時特例給付金」など臨時事業のほか、サンライフさかほぎにスプリンクラーを設置、乳幼児などの福祉医療費の伸びを見込んでいます。

総務費では、庁舎建設時から設置されている空調設備の更新及び現代の生活環境の情勢に合わせるためトイレの洋式化を行います。

教育費においては、夏休み期間に給食センターの一部を改修し、食物アレルギー対応食室を設置します。また、中学校の少人数学級に対応するため教員、支援員の増員も行います。その他国土交通省のガイドラインに沿って、幼稚園バスの更新を行い、園児のより一層の安全を確保していきます。

公債費では、返済額のピークを終え、しばらくの間は減少傾向が続くと見込んでいます。

土木費では、道路等の維持修繕のほか、黒岩・深萱地区の地籍調査や耐震化計画に基づく橋りょうの耐震化事業を引き続き行います。

その他消防費では、大切な町民の生命・財産を守るため、引き続き防災対策事業を推進しつつ、町内全域の老朽化した消火栓ホースなどの交換を進めていきます。

＜第5次総合計画を推進＞ こんな事業に使います！

単位:万円

安全で住みやすいまち

○町道に架かる橋梁の耐震化工事 ○ロマンチック街道の照明灯整備 ○行幸公園トイレ改修事業	1,652	新寿後橋の耐震化工事、設計、積算・監督業務委託を行います。 ロマンチック街道に照明灯を設置します。 行幸公園のトイレ改修に向けた設計委託を行います。
○浸水被害の軽減対策	98	浸水対策工事実施者、及び雨水貯留浸透施設設置者に対し、補助金を交付します。
○町内全域の上水道老朽管更新工事等	8,200	町水道管耐震化計画に基づき、全域の上水道管を更新します。
○城山登山道・郷部山の整備、間伐	1,773	城山登山道及び郷部山の整備や間伐を行います。
○FMらら（地域情報番組）を活用した情報発信	20	広報媒体の1つとして、地域ラジオ番組「FMらら」を活用し坂祝町を紹介する情報番組を制作し配信します。

豊かな心が育つまち

○外国人児童・生徒への対応強化	564	外国人児童等への支援強化のため日本語指導助手を増員します。
○中学校の少人数学級対応等	1,107	35入学級を維持するため、教員・支援員を増員します。
○小学校・町民運動場バックネット改修工事 ○中学校特別教室引き戸取替工事 ○中央公民館駐車場増設のための設計等	2,895	小学校運動場・町民運動場バックネットの改修を行います。 中学校特別教室の引き戸の取り替えを行います。 中央公民館駐車場増設のための開発の設計等を行います。
○児童館整備に要する準備経費	30	子育て支援・相談の拠点となる場所や幅広い子どもの遊び場など多機能型施設を整備するための調査、準備をします。

健康長寿のまち

○がん検診推進事業	334	国庫補助終了後も町単独でがん検診推進事業を行います。
○サンライフさかほぎスプリンクラー設置等	1,512	サンライフさかほぎ内にスプリンクラーの取付け等を行います。
○障害者相談支援事業の拡大	241	加茂管内の町村で障害者相談支援事業所を新たに（2カ所）指定し、相談業務の充実を図ります。
○地域ケア会議開催	7	高齢者の実態把握や課題解決のための地域支援ネットワーク構築のため、住民参加の「地域ケア会議」を実施します。

活動と交流が盛んなまち

○新たな特産品の開発に対する補助	20	坂祝町の新たな特産品を開発する団体に対して補助を行います。
○東白川村地歌舞伎公演	72	文化財の保存・継承のため十二社神社農村舞台で東白川村歌舞伎保存会による地歌舞伎公演を開催します。

誰もが主役のまち

○次期総合計画の策定	204	平成28年度以降の次期総合計画策定のため、現在の計画の点検・見直しや、柱となる主要事業の検討を進めます。
○社会保障・税番号制度への対応	539	平成27年10月に行われる社会保障・税番号制度に係る個人番号の付番・通知業務及び平成28年1月からの個人番号利用に向けて、住民基本台帳システムの改修を行います。

その他の事業

○庁舎空調・衛生設備等更新工事 ○食物アレルギー対応食室改修事業	10,844	庁舎の空調・衛生設備等の更新工事を行います。 調理室の一部を改修し、食物アレルギー食に対応していきます。
○幼稚園バスの買い替え	988	幼稚園バスの買い替えを行います。
○高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定	261	地域包括ケアシステムの構築推進のため、第6期計画の策定を行います。

特別会計・企業会計当初予算

国民健康保険	8億3,700万円
後期高齢者医療	5,970万円
介護保険	5億3,700万円
農業集落排水事業	5,610万円
公共下水道事業	1億9,400万円
上水道事業	3億173万円



さるぼみ城展望台

【問合せ先】
役場 総務課 TEL 26-7111

※詳細については、町ホームページ「町の家計簿」でも閲覧できます